



亀っ子だより

第44号

— 亀崎小学校 校長通信 —

2021年9月9日

野外活動へ行って思ったこと

8月18・19日、5年生と野外活動に行ってきました。新型コロナウイルスの影響と例年にない長雨とで様々な制約がある中でしたが、子どもたちの成長を感じる2日間でした。スローガンは「団結で 夜空にきずなの 大星群」でした。全員が何かの実行委員になっているので、一人一人が主役の野外活動になりそうと期待していました。出発式、入所式では、実行委員が会を運営していました。学級旗作りでは、実行委員がクラス全体に指示を出し、絵の具を用意したり後片付けをしたり、実行委員は大忙しでした。学級対抗オリンピックやキャンプファイアー、トーチトワリングでは何日もかけて学校で準備し、当日の楽しい時間につなげていました。どの子も何らかの実行委員となり、準備の大変さや、やり遂げた後の充実感や、仲間の存在の尊さを感じたのではないかと思います。このことは、これから学級や学年のまとまりといった形で現れ、授業への主体性や日常生活の充実へとつながっていくものと期待しています。もう一つ感じたのは、先生と子どもたちとの絆が、野外活動で今まで以上に強くなったという手ごたえです。野外活動中、みんなの前で指示を出す実行委員を励ましたり、現地での最後の打ち合わせやリハーサルを丁寧に行ったり、子どもたちを一生懸命に支えようとしている教師の姿、その思いにこたえようとする子どもの姿を何度も見ました。とても美しい光景でした。これから5年生は、6年生からしっかりとバトンを受け取り、学校のリーダーとして成長していったほしいと願っています。頑張れ5年生！

「総務委員に立候補します」

先日、廊下を歩いていると「総務委員に立候補しようと思います」と声をかけてくれる子がいました。コロナ禍の中、児童会活動はたくさんの制約を受けています。ペアでスマイルの活動を考えるのも、準備するのも、多くの時間と労力がかかっています。そのような中、積極的に児童会活動に参加しようとする子が亀崎小にいることは、とてもうれしいことです。今回は、会長2名、総務委員6名の立候補がありました。児童会選挙に立候補する子どもたち全員を応援していきたいと思います。このような状況ですが、子どもたちとともに潤いのある学校生活を作り出すために。

保護者からの情報

少し前のことですが、7月のある日、次のような電話を保護者からいただきました。「職場のお客様が、暑かったので亀崎駅で休んでいると、帰り道の小学生の男女が『大丈夫？』『お茶飲む？』と心配して声をかけてくれたそうです。こんなご時世なのにうれしく思いました。よい子たちですね。ともおっしゃっていました」と。私たちは、子どもたちが地域に戻ったときにどのように過ごしているのかなかなか見えていません。電話でお叱りを受けることはありますが、子どもたちのよい行動を教えてくれる人はななかいません。この情報を教えてくださった保護者の方、ありがとうございました。そして、この職場のお客様さんにも心から感謝、感謝です。



表彰の記録

- 令和2年度半田市男女共同参画画コンクール
標語部門 小学生の部 優秀賞 山本 結子（4年）
- 第20回美浜町ミニバスケットボール大会
男子の部 優勝 アルカダシ
神谷 昇汰（6年）伊藤旺志郎（6年）間瀬 将望（6年）北口 勇樹（6年）
米津 拓真（6年）小路口佳登（5年）安部 天翔（5年）高橋 禅昇（5年）
- 第3回モトムカップミニバスケットボール大会
男子の部 優秀選手賞 米津 拓真（6年）

♣ 子育てアラカルト ♣

[でけへんねん]

関西弁の詩を紹介する。

運が悪いから でけへんねん
頭が悪いから でけへんねん
あの人がおるから でけへんねん
環境が悪いから でけへんねん
すぐいじけてしまうから でけへんねん
考え込んでしまうから でけへんねん
意志が弱いから でけへんねん
こんな性格にした親の育て方が悪かったから でけへんねん



そやなあ
でけへんと思ってる間は でけへんな
ほんまやなあ

（六浦 基 著 「カウンセリング詩」 より）

人間は、簡単にできないとき、したくないとき、自分のせいにしないで、できない理由を探す。その理由をいくら並べ立てても、できるようにならないことは、自分自身が一番知っているくせに・・・。

本当に実現したかったら、「できない理由」を探すより「どうしたらできるようになるか」を真剣に考えた方が得策だろう。

願えば叶う

「できない」「いやだ」というマイナスの言葉を口癖にしていると、「何をしてもつまらないような顔」になって、本当にできなくなる。

「できる」「やってみよう」という前向きの言葉を発していると、自然と「笑顔」が多くなって、自然と天使がほほえむ。

プラスの言葉を口癖にしよう。

【子どもが言われてうれしい言葉】

- ① 自分の思ったとおりにやりなさい
- ② おまえを信じているから

【夫が妻から言われてうれしい言葉】

- ① お疲れ様
- ② ありがとう



（ある教育者のひとり言 より）